

公売って  
なあに？



# 不動産を公売します

市は、市税の滞納整理のために、差押不動産の公売入札を行います。公売物件の地番、入札時間は、公売公告または滞納対策室に備え付けの物件資料でご確認ください。

- ◆入札日
  - 11月5日(番号：1、2)
  - 12月9日(番号：農1)
- ◆場所
  - 市役所 202 会議室
- ◆売却決定日
  - 11月12日(番号：1、2)
  - 12月16日(番号：農1)
- ◆入札に必要なもの
  - 本人(代理人)であることを確認できるもの(例：運転免許証、保険証)
  - 印鑑
- 公売保証金
- 買受適格証明書(物件が農地の場合) ※代理人の場合は委任状が必要
- ◆その他
  - ・滞納対策室窓口で配布する「入札心得書」を必ず入札前にお読みください
  - ・公売は中止する場合があります
  - ・買受適格証明書は、農業委員会へ交付申請をする必要があります。交付に2カ月以上かかる場合があります
- ◆問い合わせ
  - 本庁納税課滞納対策室(内線346)

番号	所在地	地目(建物種類)	面積	見積価格(落札最低価格)	公売保証金
1	前沢区字沖田地内	宅地	341.35 m <sup>2</sup>	2,225,000 円	222,500 円
		工場	148.50 m <sup>2</sup>		
2	江刺区愛宕字力石地内	雑種地	608.00 m <sup>2</sup>	2,688,000 円	268,800 円
農 1	水沢区真城字町南地内	宅地	112.12 m <sup>2</sup>	1,600,000 円	160,000 円
		畑	231.00 m <sup>2</sup>		



差押不動産の公売は、滞納処分のために差し押さえた不動産を売却し、滞納している税金に充てることなんじゃよ！

税金は納期限内に納付することが大事なんだね!!



家族や親戚が集まり壽龜さんをお祝いしました



伊藤義明江刺総合支所長よりお祝いの品を受け取るトトセさん



家族がお祝いに駆け付け、うれしそうな正三さん

## 祝 百歳おめでとう

市は、7月と8月に満百歳を迎えた6人に記念品を贈り、長寿を祝いました。  
阿部壽龜さん(水沢区福吉町)は胆沢区小山に生まれ、昭和14年に故・ワカ子さんと結婚。2男2女をもうけ、孫11人、ひ孫13人に恵まれました。定年まで東北電力(株)に勤め、その後、町内会長や行政区長を歴任するなど、地域のために尽力してきた壽龜さん。盆栽や絵画など趣味も多く、体を動かし頭も使うことが長寿の秘訣だと話してくれました。

高橋トトセさん(江刺区稲瀬字中島)は同区に生まれ、32歳で故・寅之助さんと結婚。5人の子どもをもうけ、孫5人、ひ孫8人、やしやご3人に恵まれました。働き者のトトセさん。左官工の夫を支えながら農作業に励み、93歳ころまで畑の草取りをしたそうです。

長寿の秘訣は「好き嫌いをく食べる」と笑顔を見せるトトセさん。デイサービスに通う現在も食後のコーヒーは欠かさないそうです。  
千田トキヨさん(胆沢区南都田字石仏)は水沢区佐倉河生まれ。31歳の誕生日に勤め先の仙台市で終戦を迎え、その翌年故・松雄さんと結婚。農業を営みながら息子1人と娘2人を育て、現在は孫3人、ひ孫3人に恵まれています。手先が器用で編み物や小物作りが得意なトキヨさん。孫に薄桃色のちゃんちゃんこを着せてもらったトキヨさんは「ありがたいございます」と感慨深げでした。



孫からお花のプレゼントを受け取るトキヨさん



100歳を祝い、家族と記念撮影するスセノさん



及川克彦前沢総合支所長より記念品を受け取るトエさん

佐藤正三さん(水沢区羽田町)は同区に生まれ、27歳でキエさんと結婚。息子1人をもうけ、孫4人、ひ孫6人に恵まれました。大工として70歳ころまで一生懸命働き、自宅の建築や増改築も全て自らが手掛けました。800年に渡る出身家系を詳しく調べ上げ、自費出版を行った正三さん。新聞や雑誌を読むことが大好きで「自然に生きることが大切」と長寿の秘訣を話してくれました。

伊藤スセノさん(江刺区伊手字小迎)は同区に生まれ、19歳で故・千代喜さんと結婚。5人の子どもをもうけ、孫7人、ひ孫8人に恵まれました。稲作や葉タバコ、花の栽培、養蚕などを営むほか、得意の裁縫で着物を作り、家計の助けにしていたそうです。手先が器用で小物作りなども行っていたスセノさん。大好きな趣味を続けてきたことが長生きの秘訣ではないかと家族が語っていました。

千葉トエさん(前沢区字宿)は胆沢区小山に生まれ、昭和12年に故・精一さんと結婚。2男2女をもうけ、9人の孫と15人のひ孫に恵まれました。勤めに出ている夫を支えながら、家事はもとより自宅での養蚕の事に精を出して働いたトエさん。今は、週2回のデイサービスに元気に通っているそうです。

息子さんの妻・フキ子さん(74)は「耳は遠くなりしましたが、元気に100歳を迎えられたことを、周囲からほめられます」とうれしそうに話してくれました。